



2022年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社ユタカ技研
代表者名 代表取締役社長 青島 隆男
(東証スタンダード市場・コード7229)
問合せ先 経理部長 清水 克訓
T E L 053-433-4111

業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年10月31日開催の取締役会において、2022年5月12日に公表しました業績予想について、以下のとおり決議いたしました。

また、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および2023年3月期の期末配当予想の修正について以下のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想数値の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	273,000	9,900	9,600	6,500	5,200	350.92
今回修正予想(B)	240,000	5,500	5,800	2,300	1,400	94.48
増減額(B-A)	△33,000	△4,400	△3,800	△4,200	△3,800	
増減率(%)	△12.1	△44.4	△39.6	△64.6	△73.1	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	213,395	8,853	11,365	6,879	4,466	301.35

修正の理由

円安効果はあるものの、半導体供給不足や上海ロックダウンに伴う顧客からの受注減に加え、原材料や輸送費等の高騰や減産に伴う固定費負担増等により当初の想定を下回る見込みであります。

これに伴い、2022年5月12日に公表いたしました通期の業績予想を上記の通り修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正

剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月12日発表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	36円00銭	44円00銭	36円00銭
配当金総額	533百万円	—	533百万円
効力発生日	2022年12月5日	—	2021年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回予想	44円00銭	44円00銭	88円00銭
今回発表予想	—	40円00銭	76円00銭
当期実績	36円00銭	—	—
前期実績 (2022年3月期)	36円00銭	40円00銭	76円00銭

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、企業体質の一層の強化及び今後の事業展開に備えるための内部留保の充実などを勘案し、安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としています。

2023年3月期第2四半期及び通期業績予想等の様々な状況を勘案し、中間配当を直近の配当予想から1株当たり8円減額の36円とすることを決議いたしました。また、期末の配当予想につきましても従来の予想から1株当たり4円減額の40円とする予定です。

(将来に関する記述等についての注意事項)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以 上